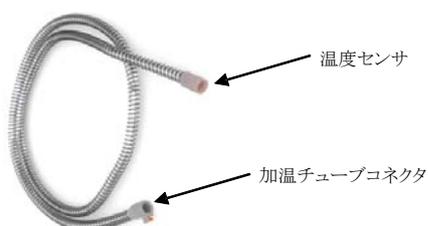


機械器具(06) 呼吸補助器
 高度管理医療機器
 二相式気道陽圧ユニット(36990000)
 特定保守管理医療機器 **VPAPアダプトSV-A** の付属品
加温チューブ(スタンダード)

***【形状、構造及び原理等】**

1. 外観図

- ・加温チューブ(スタンダード)



2. 構成

- ・加温チューブ(スタンダード)

3. 寸法

種類	寸法
スタンダード	全長:1900mm

4. 作動原理

本品は、加湿器と併用することで、結露を防止するとともに、患者に適切な加温加湿したエアを供給する。

- ① 加温チューブ内のヒーターにより、チューブを加温する。
- ② 加温チューブ先端コネクタ部の温度センサにより供給エアの温度を測定し、フィードバック制御を行うことにより、適切な温度・湿度を保つ。
- ③ Autoモードでは温度を設定し、自動で調整された湿度のエアを供給する。Manualモードでは設定した温度および湿度レベルのエアを供給する。

5. 使用環境

以下のような環境に設置し使用すること。

- ・周囲温度 :5~35℃
- ・相対湿度 :10~95% (結露のないこと)
- ・気圧 :738~1013hPa

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

本装置は医療施設および在宅における、自発呼吸のある30kg以上の患者への呼吸補助を目的として使用する。

***【使用方法等】**

1. 使用前の操作

- ① 本体の電源が切れていることを確認する。
- ② 本体に加湿器を取り付ける。
- ③ 水チャンバーを取り外し、給水口から水を入れ、最高水位まで給水する。
- ④ 水チャンバーを加湿器に戻し、カバーを閉める。
- ⑤ ACアダプタのDC電源プラグを本体後部に接続する。
- ⑥ ACアダプタの他端をACコンセントに差し込む。
- ⑦ 本品をエアチューブ接続口(加湿器)に接続する。加温チューブコネクタを加温チューブコネクタ接続ポートに接続する。
- ⑧ 人工呼吸器用マスク(以下マスクと記載)を本品の他端に接続する。

2. 以降の操作は「VPAPアダプトSV-A」本体の操作に準ずる。

***【使用上の注意】**

<重要な基本的注意>

- 本品を使用する場合は、専用の加湿器を併用すること。

<その他の注意>

- 清拭、清掃には、漂白剤、塩素系溶剤、アルコール系溶剤、芳香族系溶剤、保湿石けん、抗菌石けん、芳香オイルを使用しないこと。[損傷の原因となり、本品の寿命を縮めることがある。]
- 本品を取り外す際は、チューブを引っ張らずに、チューブ末端のカフ部を持って取り外すこと。

【保守・点検に係る事項】

1. 機器および部品は定期点検を行うこと。
2. しばらく使用しなかった機器を再使用する際には、使用前に機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
3. 使用後のクリーニングおよびメンテナンスは、次の手順にて行うこと。

(1) 毎日

- ① 本品を取り外し、次回使用時まで清潔で乾燥した場所に吊り下げておく。

(2) 毎週

- ① 本品を加湿器およびマスクから取り外す。
- ② めるま湯と中性洗剤で本品を洗う。
- ③ よくすすぎ、直射日光のあたらない場所に吊り下げて自然乾燥させる。

(3) 複数患者間においての使用

病院、クリニックおよびスリープラボ等の医療施設において、本品を複数患者間に使用する場合には、以下に例示する製造元が推奨する方法、または、各医療施設にて定められた方法にて消毒すること。

** なお、製造元では下記の消毒条件における製品の耐久性を確認している。

方法	内容	耐久回数
薬液消毒	フタラール0.55%液 12分	100回
熱湯消毒	75℃ 30分	26回

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元:

レスメド株式会社
 TEL:03-5829-4410

製造元:

** ResMed Pty Ltd /
 レスメド ピーディーワイ リミテッド(オーストラリア)

発売元(連絡先):

フクダ電子株式会社
 (連絡先) 〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4
 TEL03-3815-2121(代)